

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 9 月 10 日 (2009.9.10)

【公開番号】特開 2007-39326 (P2007-39326A)

【公開日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2007-006

【出願番号】特願 2006-207323 (P2006-207323)

【国際特許分類】

C 0 4 B 35/453 (2006.01)

G 2 1 D 1/00 (2006.01)

G 2 1 C 19/307 (2006.01)

C 0 4 B 35/628 (2006.01)

【F I】

C 0 4 B 35/00 P

G 2 1 D 1/00 X

G 2 1 C 19/30 L

C 0 4 B 35/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 27 日 (2009.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

原子力発電所の累積する貴金属添加の経験は、約 1 2 0 原子炉稼働年であり、D Z O の経験は、3 0 0 原子炉稼働年を超えており、これら 2 つの技術が原子力産業において広く受け入れられていることが実証される。しかし、今のところ、貴金属と D Z O の両方を稼働中プラントに同時に添加する単一のアプローチはない。本発明は、そのような要求に応えようとするものである。

【特許文献 1】米国特許第 5 , 4 4 8 , 6 0 5 号

【特許文献 2】米国特許第 5 , 6 0 0 , 1 9 1 号

【特許文献 3】米国特許第 5 , 6 0 0 , 1 9 2 号

【特許文献 4】米国特許第 4 , 7 5 6 , 8 7 4 号

【特許文献 5】米国特許第 4 , 9 5 0 , 4 4 9 号

【特許文献 6】米国特許第 4 , 7 5 9 , 9 0 0 号

【特許文献 7】米国特許第 5 , 8 9 6 , 4 3 3 号

【特許文献 8】米国発行特許第 6 1 6 2 5 3 0

【特許文献 9】日本公開特許 2 0 0 1 - 8 9 1 3 7

【特許文献 1 0】日本公開特許 1 0 - 4 3 5 8 9

【特許文献 1 1】米国公開特許 2 0 0 3 - 1 2 6 8 6